

e-ビーフNEWS 北の牧場から

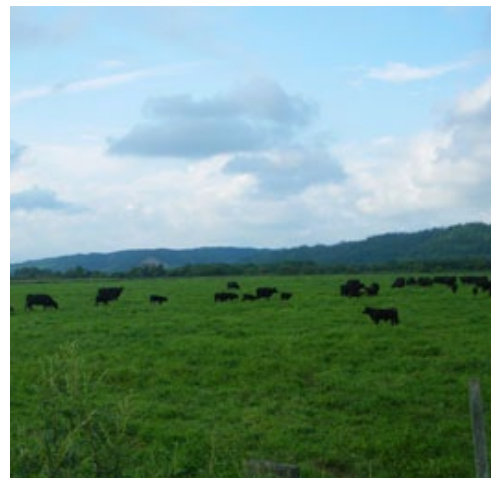
August 2014

大雨と真晴れが交互にやってきます。

本格的な夏の始まりなのか、梅雨明け(北海道にはないのですが)のサインなのか?気温も朝は20℃切れるちょっとヒヤッとする感じですが、日中30℃近くまで昇ってきます。前月号で不安視したエルニーニョの影響は当面なさそうですね。

十勝の主産物のひとつ、秋まき小麦が茶色に彩りました。今年は春先の少雨で穂丈の伸びが悪く、収量が心配されましたが、その後の回復で、平年作に戻ったそうです。あの北米の収穫作業に出てきそうな、大きなコンバインがきれいに刈ってゆきます。イモの畑が花畑に代わってきました。イモの花って知っていますか?白からピンク、紫までいろいろな花が咲き、また、いい香りも発しています。なんとこれが結実してボンボリ状の実がなるんですよ。これが食べられるのか、落ちてジャガイモになるのか、まだ不明ですが、その葉にナミテントウの成虫や幼虫を見ました。アブラムシを食べているのでしょうか。葉上でも生死を分けた戦いが始まっているんですね。トウモロコシの穂(雄花)が出てきました。受粉が始まっています。畑は、いっきに作物の緑で覆われました。雲上から見る(帯広空港に降りる瞬間)と、小麦の茶色と様々な緑のパッチワークがきれいですよ。

北海道は、観光シーズン真っ盛り。人々の出入りが増えています。しかし、隣国 韓国の3年ぶりの口蹄疫の発生は、気になるところ。畜産業界の危機をある病原菌との戦いには、休暇がありません。



NEWSばか読み

- 政府 食品リサイクル法改正へ協議
6/30:地域ごとの多様な取り組みを認めてほしい
- インターネットショップVIVA EU向け和牛ダイレクトショップ開設
6/30:期待と不安
- 米穀物相場 軒並み下落
7/2豊作と中国不振:配合飼料価格下がってほしい
- 消費者庁 食品表示法の改正ルール説明会開催
7/2:わかりづらい栄養表示
- 中国 ひとり子政策見直し 7/3:中国も少子高齢化
- 米国 WAGYU商標登録25件認定 7/3:本当の和牛or交雑
- 国内豚価高騰 7/5:PEDで深刻な影響
- 政府 日豪EPAに署名 7/8:牛肉完全自由化始まる
- バイオエタノール生産(清水、苫小牧)補助中止

- 7/10:もっとやることあったらうらやま
- ヤクルト 振興メコン開拓販売
7/10:どこまでも乳酸菌ヤクルトの飲めるね
- NZフォンテラ 道内で本格的調査を開始 7/12:動向注視
- 帯広 国際農業機械展8年ぶりに再開
7/13:残念ながら行けなかった 混んでたね
- 福島 昨年度米 放射能基準越え
7/15がれき撤去の影響:情報コントロール
- バイオミメティックス(生物模倣)技術で新製品作り
7/15:勉強になります
- 生乳生産13ヵ月連続減少 7/17:どこまで続く、対策追い付かず
- 消費者庁 全食品に機能性表示可能に 7/18:機能性牛肉の可能性大
- ローソン 特区で農業法人設立 7/18:企業参入進む
- 輸入牧草高騰 @60台に 7/24:自分で作るしかない
- 韓国 3年ぶりに口蹄疫発生 7/25:暑いときの防疫
- 人手不足深刻 経済に影響 7/25:人材が追い付かない

東京直近NEWS (7/28 ShREPORT)

ホルス

7月枝相場は後半より下落状況。今まで大阪南港市場も強基調も一転。同時に正肉流通相場も下落状況。特に上位部位と赤身の相場下落が大きく、販売も低迷状況。学校関係も夏季休暇突入し給食事業休みが影響か。正肉単価は鈍化の一途をたどり、場面によっては経産牛正肉と単価格差が変わらない場面はあり。季節的に焼き材/パーツの需要は高まりを見せるも、それ以上に他部位の評価下落しており末端も特売打てず販売は停滞を打破できていない。

経産牛

相場は相変わらず高値更新状況。ホクレン生体市場単価も毎月最高値連続更新中。販売先に対し値上げ交渉も継続実施するも、末端の低迷から満額の値上げ了承の返答もええず天井価格を突破している状況。挽き材も市況状況は相変わらず在庫無いが、引合いはやや落ち着き始めている。あまりにも値上げ続き、輸入への切り替えも検討しているようだが、ここに来て、輸入挽材も急激な値上げと数量の不足から舵を切れない状況。

活動のお知らせ

- 8/22(金) カルビーポテト(株)帯広工場ポテトピール第3回検討会を行います。
ポテトピール脱水処理加工2方式で検討。当日、シンポジウム実行委員会・理事会開催を予定します。
- 8/31(日) 12:30~14:45 帯広畜産大学 大講堂
第3回北海道畜産草地学会大会 シンポジウム「道産チーズの将来に向けた取組み」
現地検討会【日時】9月1日(月) 8:30~15:30 十勝野フロマージュ、北海道帯広農高 チーズ製造施設、明治 十勝チーズ館
- 8/31(日)15:00~17:00 帯広畜産大学 総合研究棟1号館 E2501
ワークショップ「飼料用トウモロコシの栽培利用拡大の取組と今後の技術開発の方向性」
- 8/31(日) 15:00~17:00 帯広畜産大学総合研究棟1号館 E2503
ワークショップ「乳牛の繁殖分野における最近の研究動向と技術紹介」

左先生の畜産学研究NEWS

新聞の記事が刻一刻と変わっていく中でも農業生産者は自然を相手に闘いつつTPPの結論待ち越しと農協改革の具体策の行方に関心を払っています。当面のお金の問題ではなく、農業の地域性理解の上にあるべき農政の姿を建てる時期です。牛肉流通界の赤身肉の価値再評価や、海外輸出に積極的に取り組む事例がよく紹介されます。資源循環型肉牛生産を目指す環り協の活動のうちe-びーふ認証制度の発想は色々な組織が取り組み始めています。他の組織との連携など協議会のあり方も周りの状況と共に変わっていくでしょう。

今回は5月に札幌で設立された「北海道・農業と動物福祉の研究会」(代表:瀬尾哲也博士、帯広畜産大学講師)に因んで肉牛における家畜福祉について考えてみましょう。この課題は前出のe-びーふ認証制度の中にも盛り込まれています。曰く、「(3) 家畜福祉の精神に副った飼養管理のもとで健康な牛肉生産を行うこと。」とあります。動物福祉・家畜福祉またはアニマルウェルフェア(Animal welfare)と表記しますが、人間が動物を利用することや殺すことを否定するAnimal rightsよりは畜産農家にとって受け入れ易いと思われます。動物福祉の科学的定義は難しいのですが、主観的経験、生物学的機能性、本来の性質で説明さ

れます。一般的には、1922年英国の畜産動物ウェルフェア専門委員会が提案した「5つの自由」で知られています。即ち、1. 飢えと渇きからの自由(給餌・給水の確保) 2. 不快からの自由(適切な飼育環境の供給) 3. 苦痛、損傷、疾病からの自由(予防・診断・治療の適用) 4. 正常な行動発現の自由(適切な空間、刺激、仲間存在) 5. 恐怖および苦悩からの自由(適切な取り扱い)。これらの5つの自由を括弧内の行動により保証するような飼育方をすることが家畜福祉の精神に副った飼養管理ということになります。我が国では農水省が平成22年3月に「アニマルウェルフェアの考え方に対応した肉用牛の飼養管理指針」を公表しました。一方、EUでは2009年までの畜産システム開発プロジェクトを立ち上げ、家畜の肉体的・精神的健康を保証することが、味や栄養価と共に畜産物の質(Quality)の一つであることを消費者に理解させる取り組みを始めました。畜産技術協会はJRAの助成事業で「アニマルウェルフェア(AW)の向上を目指して」の肉用牛編のパンフレットを公表しました。具体的な農家の活動としては、すでに実践されている事例もありますが、今後の更なるWelfare Qualityへの展開に向けて何を注意すべきか詳細を解説してゆきます。

道総研 畜産試験場NEWS 3回シリーズ



良質乾草とGSで比較

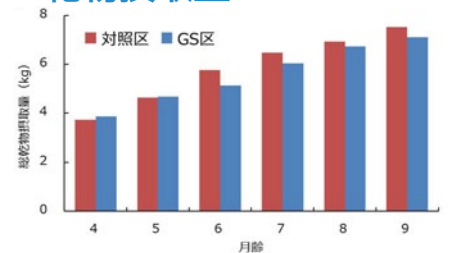
勝早桜5を試験につかった

	乾草	GS	配合	庄べん コーン
DM (%)	83.5	18.8	85.5	85.8
CP (%DM)	11.9	13.7	21.8	8.8
NDF (%DM)	70.4	65.2	26.0	15.6
TDN (%DM)	62.6	69.3	77.0	80.0
βカロテン(mg/kg)	0.7	182.8	13.7	5.0

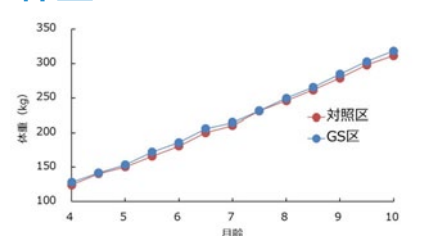
枝肉成績①

処理	牛番号	父	出荷月齢	出荷体重	等級	枝肉重量	ロース芯	ばら厚	皮下脂肪	歩留り	BMS	BCS	光沢	締まり	きめ	BFS	光沢と質
対照区	403Z	第7茂系	28.2	706	A3	434	57	7.3	1.7	74.7	4	4	3	3	3	3	5
	405Z	勝早桜5	28.1	886	A4	565	60	8.8	2.5	73.8	7	4	4	4	4	3	5
	407Z	勝早桜5	28.1	754	A4	474	65	8.6	2.3	75.6	5	4	4	4	4	3	5
	416Z	勝早桜5	28.1	672	A4	431	66	8.5	2.3	76.2	6	4	4	4	4	3	5
	420Z	勝早桜5	28.0	788	A4	508	75	7.8	2.7	75.6	6	3	4	4	4	3	5
	423Z	勝早桜5	28.0	772	A4	498	64	8.2	2.3	74.9	6	4	4	4	4	3	5
GS区	424Z	松米勝39	27.9	796	A2	503	56	7.6	2.8	73	3	4	2	2	3	3	5
	408Z	勝早桜5	28.1	794	A3	505	63	8.6	3.8	73.6	5	4	3	3	4	3	5
	409Z	勝早桜5	27.3	904	A4	587	64	8.7	3.5	73.1	7	4	3	4	4	3	5
	412Z	松米勝39	28.0	766	A2	464	53	8.2	1.7	74.5	4	4	2	2	3	3	5
	415Z	勝早桜5	28.1	714	A4	445	63	8.5	3.3	74.7	8	4	4	4	4	3	5
	418Z	第7茂系	28.0	750	A3	466	59	7.3	2.2	74.2	5	4	3	3	4	3	5
	422Z	勝早桜5	28.0	784	A4	482	67	8.2	3.8	74.2	7	4	4	4	4	3	5
	426Z	松米勝39	27.8	696	A4	435	54	6.3	1.8	73.6	6	4	4	4	4	3	5

乾物摂取量



体重



枝肉成績②

処理	出荷月齢	出荷体重	枝肉重量	ロース芯	ばら厚	皮下脂肪	歩留り	BMS	BCS	光沢	締まり	きめ	BFS	光沢と質
対照区	28.1	768	488	63.3	8.1	2.4	74.8	5.3	3.9	3.6	3.6	3.7	3.0	5.0
GS区	27.9	773	483	60.4	8.0	2.9	74.0	6.0	4.0	3.3	3.4	3.9	3.0	5.0

血中ビタミンA

